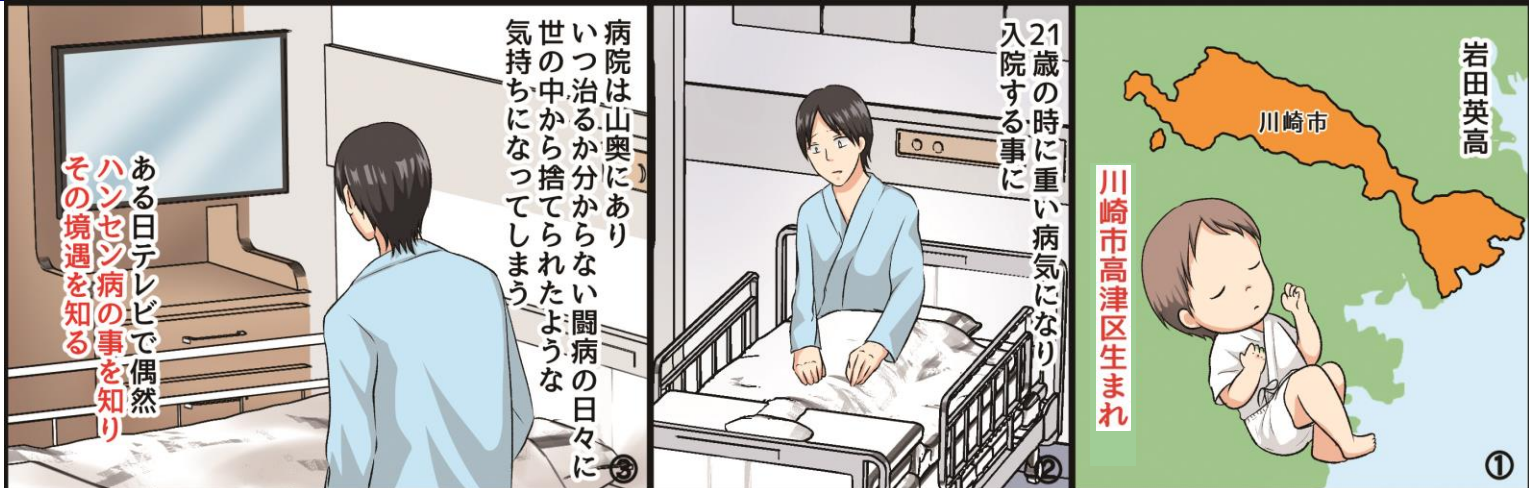


# いわた 岩田 ひでたか ~政治を志すまで~



岩田英高

川崎市高津区生まれ

21歳の時に重い病気になり入院する事に

病院は山奥にあり  
いつ治るか分からない闘病の日々に  
世の中から捨てられたような  
気持ちになってしまう

ある日テレビで偶然  
ハンセン病の事を知り  
その境遇を知る

①



28歳  
ようやく病気から回復し  
IT企業に就職

当時業界は  
光回線の敷設で  
好景気!

しかし  
あの出来事が忘れられず  
大学で政治を  
真剣に勉強しようと決意

⑤



患者の中には文学や芸術で  
功績を残した方も多かった

資源の少ない日本では  
人材こそすべて

なぜあのような  
悲劇が  
起きたのか...

病気を治すのが医者なら  
社会の病弊を治すのが  
政治家なのではないか?  
と考えるようになる

④



政治だけでなく  
経済、法など幅広く勉強する日々

若い学生さんや  
同じ社会人学生の仲間に  
支えられながら  
4年で無事卒業  
(154単位取得)

⑧



一般試験で  
早稲田大学に合格!

仕事の合間を縫っての  
2年間の猛勉強の末

⑦



⑥



生まれ育った  
地域の為に  
尽くす事を決意

信念を持って  
政治を勉強し  
経験を積んできました

地域の為に一生懸命  
頑張ります!

ひでたか

⑩



国会議員や  
地方議員の秘書として  
下積みを重ねる中  
地方政治の大切さに気付く

卒業後  
政治の世界へ

⑨

チラシを手にとって頂き、また最後まで読んで頂きありがとうございます！川崎の為に頑張ります！岩田英高